(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 21日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良市西九条町4-3-1

氏 名 セキスイハイム近畿(株)奈良支店

支店長 田中 克典

電話番号 0742-64-0781

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

	事業場の名称	奈良県管轄内事業場(奈良市除く)
	事業場の所在地	奈良県管轄区域内
	計 画 期 間	令和6年4月1日~令和7年3月31日
当該	亥事業場において現に行っ	っている事業に関する事項
	①事業の種類	総合工事業
	② 事業の規模	令和6年度 建物売上高 5604百万円
	③ 従 業 員 数	62名
	④ 産 業 廃 乗 物 の 一連の処理の工程	解体現場で発生した廃棄物は分別し委託契約している収集運搬業者にて運搬、下記品目ごとに委託契約している処分業者に処理委託する。 ・がれき類, ガラス陶磁器くず:再生処理業者で再生砕石として再資源化。 ・木くず, 繊維くず, 廃プラスチック, 石膏ボード: 再生処理業者で再生材や燃料材として再資源化。 ・混合物:中間処理業者に委託、再資源化、残渣は埋立処分。 ・石綿含有物:最終処分業者で埋立処分。 ※新築廃棄物は広域認定運用により処理。

(日本工業規格 A列4番)

産業	美廃棄物の処理に係る	管理体制]に関する	る事項			
	(管理体制図)						
	※ 別紙 「産廃処	理に関す	る管理体	本制」の	とおり		
産業	- 美廃棄物の排出の抑制	川に関する	事項				
		【前年度	(令和	5 年度	度) 実績】 詳	細別紙に	記載
		産業廃	棄物の	種類	解体に伴う建設 (詳細別約		
		排	出	量	1, 011	t	t
	①現状	現場担当		易ごとに	指示を行い、月		会議で現場ごとの処分 雀認し今後の抑制につな
		【目標】			詳	細別紙に	記載
		産業廃	棄物の	種類	解体に伴う建設 (詳細別約		
		排	出	量	910	t	t
	②計画	• 解体現		手度の 取	ス組) ス組を継続。 *の削減に取り糸	且む。	
産業	芝廃棄物の分別に関す	る事項					
	①現状	・廃棄物	は現場~	で10品目	等物の種類及び分 に分別する。 金属は専ら業者		
	②計画	(今後分別 昨年度の			業廃棄物の種類	及び分別	に関する取組)

自身	っ行う産業廃棄物の再	手生利用に関する事項		/
		【前年度(令和 5年度)		
		産業廃棄物の種類	・	
		自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	t	t
	①現状	(これまでに実施した取締	且)	
		 【目標】		
			野体に仕り建設系廃 業 物	
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	(章 新田田秋) t	t
	②計画	(今後実施する予定の取締	组)	
自	っ行う産業廃棄物の中	『間処理に関する事項		
		【前年度(令和 5年度)		
		産業廃棄物の種類	ザアに汗ノ建設ボ焼 果 物 (詳細別紙)	
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでは実施した取約	且)	
		【		
		[/ I ³	野体に伴り建設糸廃業 ************************************	
		産業廃棄物の種類	物 (詳細別紙)	
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	②計画	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
		(今後実施する予定の取締	且)	
	/			

自身	っ行う産業廃棄物の地	単立処分又は海洋投入処分に関する事項
		【前年度(令和 5年度)実績】
		産業廃棄物の種類物(詳細別紙)
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量
	①現状	(これまでに実施した取組)
		【目標】
		産業廃棄物の種類 物 (詳細別紙)
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t 産 業 廃 棄 物 の 量
	②計画	(今後実施する予定の取組)
産業	と 実廃棄物の処理の委託	L Eに関する事項
		【前年度(令和 5年度)実績】 別紙に記載
		産業廃棄物の種類 解体に伴う建設系廃棄物 (詳細別紙)
		全 処 理 委 託 量 1011.1 t t
		優良認定処理業者への 484 t 処理 委託 量 t
		再生利用業者への 処理 委託 量 894.9 t
	①現状	認定熱回収業者への 処理 委託 量 0 t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
		(これまでに実施した取組)
		・委託基準に従い業者を選定し書面による契約締結をした。 又、締結から4年経過した業者との契約を見直し、契約更新あるいは委 託中止をした。 ・年間巡視計画を立て、委託している全ての運搬業者・処理委託先の巡 視を行った。

(第5面)

		【目札	票】		(2)	別紙に記載		
			養廃 棄	物の種	類	解体に伴う建設系 (詳細別紙)		
		全	処 理	委 託	量	910	t	t
		優欠		処理業者 委 託	fへの 量	435. 6	t	t
				用業者 委 託		863	t	t
			8定熱回 12 理	回収業者 委 託	への 量	0	t	t
	②計画	熱	8定熱回 9回収を 1 理	収業者以 行う業者 委 託	ŕへの	0	t	t
				する予定 の継続。	ぎの取	(組)		
※事	系然処理欄							

令和6年度 計画書別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○現状 前年度(令和5年度)実績

産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類 (石綿含)	ガラス・陶磁 器くず	ガラス陶磁器 (石綿含)	混合廃棄物	木くず	石膏ボード	繊維くず	合計
排出量	630.7 t	14.7 t	21.3 t	6. t	95.5 t	235. t	7.3 t	0.6 t	1011.1 t

○計画 今年度(令和6年度)目標

産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類 (石綿含)	ガラス・陶磁 器くず	ガラス陶磁器 (石綿含)	混合廃棄物	木くず	石膏ボード	繊維くず	計画合計
排出量	567.6 t	13.2 t	19.2 t	5.4 t	86. t	211.5 t	6.6 t	0.5 t	910. t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○現状 前年度(令和5年度)実績

産業廃棄物	勿の種類	がれき類	がれき類 (石綿含)	ガラス・陶磁 器くず	ガラス陶磁器 (石綿含)	混合廃棄物	木くず	石膏ボード	繊維くず	合計
全処理委託	毛量	630.7 t	14.7 t	21.3 t	6. t	95.5 t	235. t	7.3 t	0.6 t	1011.1 t
優良認定処 への 処理委託量		304.8 t	14.7 t	6.9 t	2. t	32.4 t	118.1 t	5.0 t	0.1 t	484. t
再生利用美処理委託量		630.7 t	0.0 t	21.3 t	0.0 t	64. t	235. t	7.3 t	0.6 t	958.9 t
認定熱回地処理委託量		0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
認定熱回収 熱回収を行 処理委託量		0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t

○計画 今年度(令和6年度)目標

〇百酉 7十尺	(DALOT	汉/ 口切	`						
産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類 (石綿含)	ガラス・陶磁 器くず	ガラス陶磁器 (石綿含)	混合廃棄物	木くず	石膏ボード	繊維くず	計画合計
全処理委託量	567.6 t	13.2 t	19.2 t	5.4 t	86. t	211.5 t	6.6 t	0.5 t	910. t
優良認定処理事業者 への 処理委託量	274.3 t	13.2 t	6.2 t	1.8 t	29.2 t	106.3 t	4.5 t	0.1 t	435.6 t
再生利用業者への 処理委託量	567.6 t	0.0 t	19.2 t	0.0 t	57.6 t	211.5 t	6.6 t	0.5 t	863. t
認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t	0.0 t